

- ・個人的な日常で起きた些細な出来事や問題をテーマにする。
- ・作品の完成像はあまり考えない。
- ・テーマにした出来事を端的な現象や行為に置き換えて、その行為を繰り返す。
- ・同じ行為を我慢できなくなる（飽きる）まで繰り返す。

限界に達した時は作品と距離を撮りまた手を入れなくなるまで 1 日に最低一回は観察し作品について考える。

- ・作品完成の前に 1 度、作業場を片付け、作品に手を入れない期間を一定期間設ける。その期間は作品と同じ空間でコーヒーなどを飲んだり、くつろぎながら作品を傍観する。

傍観していく中でどうしても手を入れたい箇所が出てきたら、手を入れる。

出てこなければ、完成とする。